

## 2.1.5 水域

### (1) 水域利用の状況

事業計画地周辺の海域は、図 2.1.9 に示すとおり大阪港港湾区域である。大阪港港湾区域内には漁港法（昭和 25 年 法律第 37 号）に基づく漁港区域はなく、漁業権は設定されていない。



图 2.1.9 大阪港港湾区域图

(2) 上水道、下水道

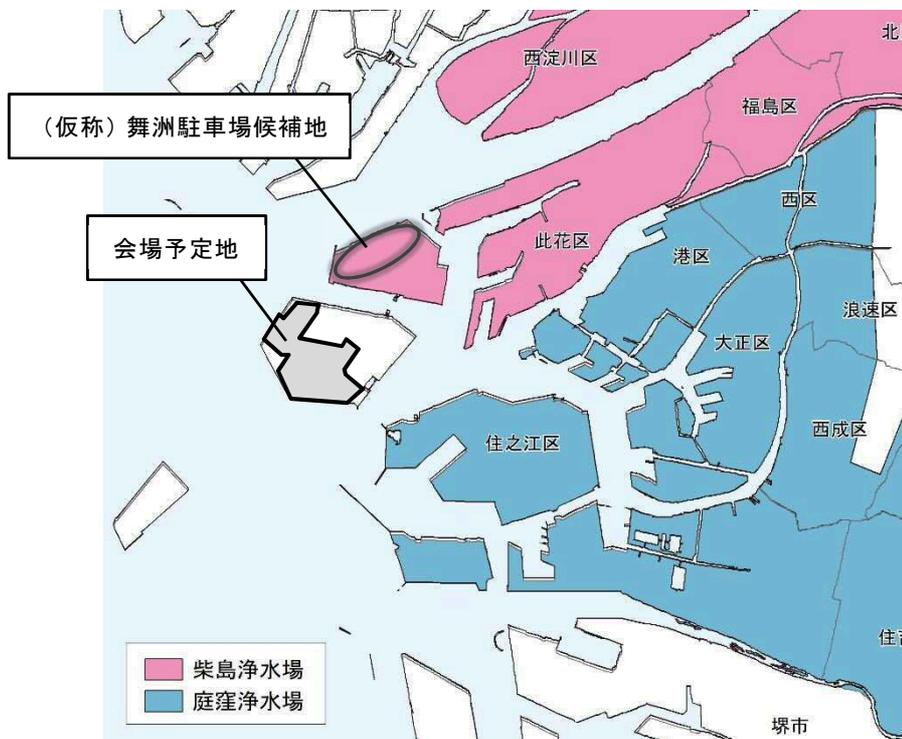
7. 上水道

大阪市における上水道の総合取水量及び給水量等の推移は表 2. 1. 11 に、浄水場別の給水区域は図 2. 1. 10 に示すとおりである。平成 29 年度における大阪市の総合取水量は約 4 億 3 千万 $m^3$ 、給水量は約 4 億 1 千万 $m^3$ 、給水人口は約 270 万人、給水世帯数は 160 万戸となっている。5 年間の推移をみると、給水人口及び給水世帯数は増加傾向にあるが、総合取水量及び給水量ともに減少傾向にある。会場予定地が位置する夢洲については、今後大阪市が上水道の整備を計画している。

表 2. 1. 11 総合取水量及び給水量等の推移

年度	取水量 (総数) ( $m^3$ )	給水量 ( $m^3$ )	有効 率 (%)	1 日一人 当たり平 均給水量 (L)	給水 人口 (人)	給水 世帯数 (戸)	給水契約数			
							総 数	一 般 用	業 務 用	湯 屋 用
平成 25 年	458, 431, 600	437, 153, 620	93. 5	446. 9	2, 680, 258	1, 523, 989	1, 012, 608	1, 011, 998	263	347
平成 26 年	448, 342, 400	426, 432, 700	93. 6	434. 3	2, 690, 214	1, 536, 275	1, 029, 220	1, 028, 634	263	323
平成 27 年	432, 054, 200	410, 393, 400	93. 6	415. 7	2, 694, 610	1, 556, 135	1, 053, 154	1, 052, 571	290	293
平成 28 年	427, 260, 900	403, 349, 000	95. 1	408. 6	2, 704, 557	1, 576, 080	1, 076, 585	1, 076, 028	282	275
平成 29 年	432, 621, 600	405, 103, 000	94. 6	408. 5	2, 716, 989	1, 596, 512	1, 100, 143	1, 099, 619	267	257

出典：「大阪市統計書」（平成 31 年 4 月 大阪市ホームページ）



出典：「大阪市水道事業概要」（令和元年 5 月 大阪市水道局）

図 2. 1. 10 浄水場別給水区域

#### イ. 下水道

大阪市の平成 29 年度末の下水道の普及状況は表 2.1.12 に、事業計画地及びその周辺の下水処理場別の処理区域は図 2.1.11 に示すとおりである。

大阪市では、早くから下水道の整備に努めてきた結果、面積普及率は 99.2%、人口普及率は 99.9%となっている。会場予定地は、令和元年度第 2 回大阪市都市計画審議会において、此花下水処理場の排水区域に編入された。

表 2.1.12 下水道の普及状況（平成 29 年度末）

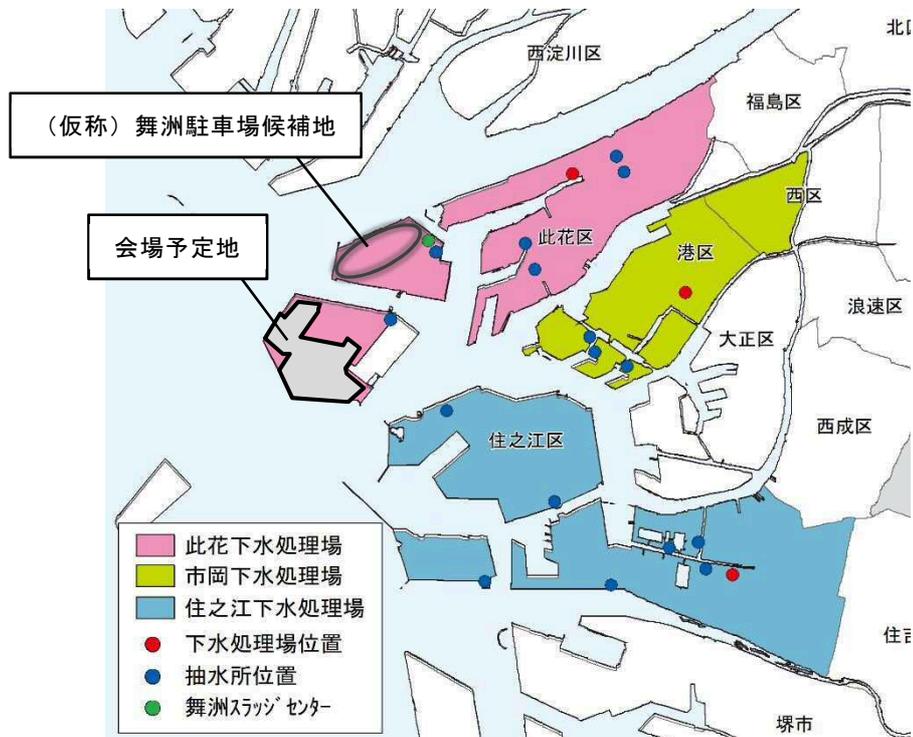
区域	処理面積 (ha)	陸地面積 (ha)	処理区域面積普及率 (%)	処理人口普及率 (%)	下水管渠延長 (Km)	処理場数	処理能力 (m <sup>3</sup> /日)
此花処理区域	1,387 <sup>※1</sup>	—	—	—	—	1	168,000
市岡処理区域	821	—	—	—	—	1	120,000
住之江処理区域	3,212	—	—	—	—	1	220,000
大阪市全域	19,052 <sup>※2</sup>	19,197	99.2	99.9	4.957	12	2,844,000

出典：「大阪市環境白書（平成 30 年度版）」（大阪市環境局）

「大阪市内の下水処理場」（平成 31 年 4 月更新 大阪市ホームページ）

※1：令和元年度第 2 回大阪市都市計画審議会に変更となった処理面積である。

※2：令和元年度第 2 回大阪市都市計画審議会に変更となった処理面積は含まれていない。



※大阪市資料をもとに作成

図 2.1.11 下水処理場別処理区域